2022 年度編集委員会活動報告書

委員長:古井辰郎

副委員長:谷口明子

委員:石田也寸志、岡田弘美、井上彰、土屋雅子、小関道夫、關本翌子、鷹田佳典

委員会開催:毎月第2火曜日19:00~1時間程度

第9回開催:2022年3月3日 18:00~19:00(Web 開催)※前期委員体制

第 1 回開催: 2022 年 4 月 19 日 19:00~20:02 (Web 開催)

第2回開催:2022年5月10日 19:00~19:45 (Web 開催)

第3回開催:2022年6月14日 19:00~ (Web 開催)

第 4 回開催: 2022 年 7 月 12 日 19:00~19:50 (Web 開催)

第 5 回開催: 2022 年 8 月 9 日 19:00~19:45 (Web 開催)

第6回開催:2022年9月13日 (メール開催)

第7回開催:2022年10月11日 (メール開催)

第8回開催:2022年11月11日 19:03~(Web 開催)

第9回開催:2022年12月13日 19:00~20:00 (Web 開催)

活動内容

- 1. 研究会誌の発行
 - 1) 2 巻 1 号発刊

原著2編、総説3編 計5編を2022年2月25日に公開した。

2) 2 巻 2 号発刊

総説1編、事例報告1編、活動紹介1編 計3編を2022年9月8日に公開した。

- 3) 3巻1号の発刊準備状況(査読もしくは編集中)
 - 総説2件、原著2件、活動紹介3件
- 2. 投稿論文の審査
 - 1) オンライン投稿査読システムによる投稿論文の審査 編集業務フローの確認(ScholarOne にシステムのマニュアル作成を依頼) 査読規程と査読の手引きの改訂
- 3. 投稿規定・査読規定の改訂
 - 1) 投稿料金(超過ページ分含む)の改訂
- 4. 学術論文における事例報告の個人情報保護、同意取得に関する検討 理事長・諮問委員会・倫理委員会とも相談、協力し対応。

5. その他

- 1) 富岡前委員長から古井委員長への業務引継ぎが行われた。
- 2)ScholarOne の契約更新(為替レートによる値上げ)
- 3) 投稿数増加の取り組み

広報委員会へweb サイトでの論文閲覧呼びかけ依頼。

次年度の課題と継続事項

1. 報告の新企画:会員の英語論文の概要紹介について